

November  
11・1

1 9 9 7  
No. 710

# 小田原

広

報



発行 小田原市

小田原市荻窪300番地 電話 250

編集 広報広聴課

電話 0465(33)1261

FAX 0465(32)4640

(毎月1・15日発行)



連載「歴史街道」

●主な内容	
◆青少年を見守る人たち	2
◆表彰相次ぐ小田原市	4
◆あなたの老後はだいじょうぶ?	5
◆連載「歴史街道」	8

# 青少年を見守る人たち

学校の教育、家庭の教育、地域の教育。今、青少年の教育が問われています。小田原市が進める青少年育成事業には、ときめき国際学校や、姉妹都市チュラビスタ青少年派遣、オーシャンクルーズなどがあり、その運営はスタッフと呼ばれる市民の皆さんにより、ふれあっているのでしょうか。

## 少年少女オーシャンクルーズ・きらめきシンドバッドのゲームリーダー

白井浩之さん（栄町）

いじめられっ子だった僕がリーダーに！  
青少年リーダーズクラブは僕にとって一番の学校

養成クラブに積極的に参加して、  
今や青少年リーダーの顔に。

### オーシャンクルーズではどんな役割を？

「ゲームリーダーを任されてい  
ます。船内での船上運動会やゲー  
ムを企画して遊び方を指導してい  
ます」。ゲームの内容を企画するた  
めに、子供の行動を予測すること  
が大切だという。自分も童心にな  
り、子供が楽しめるゲームの進め  
方を工夫する。「だいたい、子供は  
こちらの予想以上の行動を起こし  
てくれまして、それがまた楽しい  
趣味だと言いつける。ボランティア  
といわれることには抵抗感がある  
という。

### 任せることとほめること

「小学生のころはいじめられっ  
子でした。でも、この青少年リー  
ダーラーの事業に参加し続けているう  
ちに、次第に遊びも勉強も一所懸  
命にやるようになりました。僕に  
とつてはかけがえのない学校だつ  
たよな気がします」。

### 先輩に誘われて

近所の一つ年上のお兄さんに誘  
われて、最初に参加したのが、少  
年リーダー養成講座（対象小6・  
中1）。以来、ジュニアリーダーズ  
クラブ（対象中2～高校生）、シニ  
アリーダーズクラブ（対象18歳以  
上）そして少年少女オーシャンク  
ルーズにリーダーとして参加。青  
少年課が進める青少年のリーダー

### 広がる子供の世界

子供は学校という枠の中で行動



今年、就職し、会社の中で同期入社のリーダー役を任された。「小学生のころの自分を考えると、この青少年活動に参加してきて本当によかったです。オーバーな言い方かも知れませんが、人生が変わったような気もします」。社会人になった今、臼井さんは青少年事業をライフワークと考えている。「恩返しの意味を込めて」と語る。さわやかな目を輝かせながら。

しがちで、友達も同じ小学校の生徒が一番多いはず。「オーシャンクルーズのようなイベントに参加すれば、ほかの学校の生徒とも知り合えますし、寝食をともにする共同生活をすることで、心の深い絆が生まれます」。引っ込み思案で、消極的だった臼井さんがなんでも話せる友達ができたのも、リーダーズクラブで活動していたからだという。

「小学生のころはいじめられっ子でした。でも、この青少年リーダーの事業に参加し続けているうちに、次第に遊びも勉強も一所懸命にやるようになりました。僕にとってはかけがえのない学校だつたよな気がします」。

## ときめき国際学校のホストファミリー

室伏安行さん（中里）



夏が来れば思い出す♪  
ホームステイがやってくる  
Y a, Y a, Y a!

ときめき国際学校のホームステイを受け入れ、となり近所を巻き込みながら地域を国際化してしまったホストファミリー一家

### 応募は独断即決

安行さんが広報おだわらでホストファミリーの募集記事を見て、申し込んだのは今から5年前。奥さんにも子供にも相談せず独断即決。決めてしまった後、家族に話してみればこれが全員賛成。もともとオープンな家庭らしい。「ボランティア経験もなく、ただ若いころから、あちらこちらに旅



## 少年少女オーシャンクルーズ・きらめきシンドバッド

8月下旬、500人あまりの小学校5・6年生が大型客船「にっぽん丸」に乗って、2泊3日の共同生活を体験するオーシャンクルーズ。さまざまなイベントを企画する青少年リーダー、高校・大学生のサポートたちによって運営されている。平成6年から始まり、延べ2000人の小学生が参加。O B会活動も活発に行われている。

周 青少年課 ☎ 33-1723

とともに、学校では教えないことをたくさん学べるという。

に出て、いろいろな場所を見て、いろいろな人と出会うのが好きだつたんです。だから、ホストファミリーもおもしろそうだな、と安行さん。特に気負いもなく、単純な応募理由だったという。

## 家族のつき合いから地域に輪を広げて

ホームステイといつても、我が家だけに閉じ込めるのではなく、ご近所も一緒に受け入れている感じだという。滞在させた参加生徒は自分の子供と同じような感覚になってしまふものが、同時に地域の子供にもなるという。

## 子供の教育

「始めてしまってから思ったことです。ホストファミリーになることは、子供の教育にもきっといい影響を与えると思いました。国際化ということも呼ばれていますが、むずかしく考えることはなく、異なる生活習慣、文化を持つ人たちとも、隔たりなくふれあえることは、必ず子供の財産になると信じています」。

3人の子供たちはオーストラリアに友達を持ち、夏になればまた新しい友達がやってくるのをごく当然のように受け止めているようだ。

## ホストファミリーのすすめ・室伏家のアドバイス

「お客様扱いしないこと。2週間近く、寝食をともにするわけですから、気を使っていたら疲れます。我が家では、日本食をそのまま

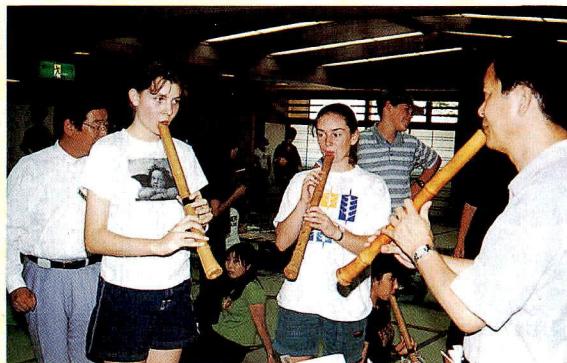
ま食卓に、寝床は子供部屋で一緒にあります。異国からの参加生徒もそれをうれしがり、望んでいるようです」と妻の百合子さん。自分の子供のように買い物に連れ、夕食の献立を決めたりするという。「言葉ですか? もう、身振り手振りに、單語の羅列。これでだいじょうぶですよ」。

葉ですか? もう、身振り手振りに、單語の羅列。これでだいじょうぶですよ」。

## ときめき国際学校

オーストラリア・マンリー市と小田原市の中・高校生がお互いの市を訪問し、スポーツや文化紹介、学校訪問などをしながら2週間ほどホームステイする。平成3年から始まり延べ450人の生徒が参加した。ホストファミリーは毎年4月ころから募集を開始する。

問 文化交流課 ☎ 33-1707



青少年よ! 世界を変えよう!  
変化は人ととの交流を生み出す。

姉妹都市チュラビスタ市との  
青少年交流から今の活動がはじまつた  
初瀬川孝夫さん（荻窪）

大きなアクションで熱く語る初瀬川さんを見ると、当たり前のことながら大きな夢が、現実味を帯びて見えてくる。

掃除時間になり、足早に職員室を出た初瀬川さん。教室に戻ると、そこには、いつものように大きな声で生徒に、激励の言葉をかけるはつらつとした教師の姿があった。



いう。

さらに「小田原を温かいまちにしたい。一度訪れた人が、また来なくなるような人情味あふれるまちにしたい」そのためには、そこに住む人の意欲が必要だと力説する。

「若いうちから自主的に考えて判断することが必要です。その意識がないと何かを動かすだけの力はわいてこないはずです」。

## 交流の「場」の提供を目指して

国際交流の魅力を「外国人の予期せぬ温かい行動、家族を本当に大事にする姿、そういう場面に出会うと自分のわがままさ・身勝手さにドキッとする。その恥ずかしさから自分自身も目覚め、変わろうと思うのです」と。自らの活動をボランティアと考えていないようである。



## 小田原海外市民交流会

昭和57年のチュラビスタ市との姉妹都市提携を契機に発足。現在会員数208人、団体会員25団体で構成。今までにチュラビスタ市に青少年を51人派遣し、向こうから23人を受け入れた。幅広い年齢層の会員による献身的なボランティア活動により、姉妹都市との青少年交流事業をはじめ、在住外国人との交流事業など地域の国際化を進めている。

問 文化交流課 ☎ 33-1707

とにかく情熱的。小田原の青少年には次のことを期待したいといふ。「日本を変えよう。その前に小田原を変えよう。そのためにまず自分を変えて欲しい。問題意識・危機感をもつて世界を見渡してほしい」。自分さえ良ければ、今さえ良ければという考えが大嫌いだと困ることは、外国人は親しくなると、次第に自分では解決できないような私的な相談をしてくることがあるという。「外国人が日本で生活するためには、外国人同士の

ネットワークを広げ、協力することです。外国人を支援する団体が十分に役割を果たすためには、団体同士の、情報交換・協力体制などをネットワークをつくることです」。

## 国際交流の魅力

# 表彰相次ぐ

## 小田原市

小田原市が、全国レベルの表彰を相次いで受賞しています。

環境庁の「アメニティあふれるまちづくり優良地方公共団体」の長官表彰や、建設省後援の都市景観大賞、神奈川県の神奈川建築コンクールでは優良賞を受賞しました。4月に発表された総理府・自治省後援の全国広報コンクール2席入選と合わせ、いくつかの分野でその功績が認められました。これを励みに、さらに一層の努力を積み重ね、市民の皆さんが小田原への誇りと愛着をもてるまちづくりを進めていきたいと思います。

### 環境庁長官表彰 「アメニティあふれるまちづくり優良地方公共団体」



- ④電気自動車など低公害車の導入
- ⑤ごみのポイ捨て禁止
- ⑥9種類の分別収集によるリサイクル率の向上
- ⑦などの施策を市民とともに進めてきました。

環境庁長官表彰は、快適な環境づくりに功績のあった地方公共団体を表彰するものです。

問 環境保全課 ☎ 3314484



「コアジサシ」先進的な環境施策が評価され、優良地方公共団体として表彰されました。

- ①環境条例を施行
- ②市の鳥「コアジサシ」の郷づくり
- ③県の絶滅危惧種クロメダカの生息調査

環境問題は一人ひとりが加害者であり、被害者です。そこで、小さな地方公共団体であっても理想を高く掲げ、地球全体の環境や自然を次世代に引き継ぎ、足元から着実な行動を起こすことが必要です。小田原市は、平成7年を環境元年に位置づけ、

### 神奈川建築 コンクール 優秀賞に

「小田原ちようちん」のごとく光るアリーナは市民に親しみやすい施設



技術の向上、市街地の形成に役立つものを表彰するものです。

問 小田原アリーナ ☎ 3811144

### 全国広報 コンクール2席

子育てを特集し、読ませる紙面づくりが評価され、全国広報コンクールで2席に入賞した広報おだわら平成8年12月1日号

しながら、さらに美しく、快適で豊かな町に育てていくため、市民の皆さんと協働で進めています。

受賞対象になった三の丸小学校周辺は、幸田・三の丸景観形成地区として、小田原城跡を中心に歴史的雰囲気の感じられる、楽しくにぎわいのある、また、みどり豊かで歩行者が安心して歩ける空間をめざして、景観形成を進めています。

都市景観大賞は、美しく豊かな都市景観形成への取り組みを広げるため行われるものです。

問 都市計画課 ☎ 331573



白壁、瓦屋根の武家屋敷風に作られた校舎とせせらぎを引き込んだ歩道が小田原城と調和し、歴史的雰囲気ややすらぎを醸し出す空間が評価されました。

# あなたの老後はだいじょうぶ?

11月は「国民年金制度推進月間」です



## 公的年金、私的年金と どっちがお得?

年金は、私たちが健やかな老後を過ごすための大切な制度です。大きく分けて公的年金と私的年金（個人が自由に加入できる保険会社の個人年金など）がありますが、最近「私的老後に加入しているから大丈夫、将来の不安な公的年金に入らない」などの声も聞きますが、本当にだいじょうぶでしょうか？

入する国民年金と、自由に加入・脱退のできる私的老年金は、「どちらが得である」と比較できるものではありませんが、その違いについてお話しします。

### ① 国の補助と会社利潤

国民年金の運営にかかる費用は国が負担し、基礎年金額の3分の1は国が補助しています。また、国が運営している制度ですから、国の利益はありません。これに対しても、私的老年金では、個人が支払った掛金の元利合計から運営の経費や保険会社の利潤を差し引いて年金が支払われることになります。

これに対して、私的老年金では、物価スライドがないので、どうしても日減りは避けられません。

国民年金は、もしも不測の事故で障害者になつたり、生活維持

持者が死亡した場合にも保障が行われ、さらに納めた年金保険料は全額所得控除の対象になります。

## 国民年金の種類は3つ

### 第1号被保険者

学生や、自営業、自由業、農業などの方とその配偶者。

### 第2号被保険者

厚生年金や各種共済組合に加入している人（勤務先を通じて国民年金に加入しています。）

### 第3号被保険者（サラリーマン）

の扶養になつている配偶者。

平成9年現在、40年間納付すると年785,500円、25年間で年490,900円が65歳から支給されます。なお、平成9年度の保険料は、定額で1か月12,800円です。また、保険料の納付は口座振替が大変便利です。ぜひご利用ください。

## 国民年金の免除制度

### 失業や病気などで保険料を納めることができます。こうした時は、未納のままにして置かないで、保険料の免除制度がありますのでご相談ください。

## 基礎年金番号は一生のおつきあい

平成3年4月からは、学生も加入が義務づけられ、日本国内に住所がある20歳から60歳未満のすべての方が加入することになつています。20歳～60歳の方で厚生年金や共済組合に加入していない方は、みやかに国民年金に加入してください。

## 保険料は5年以上納めることが必要です

自分の年金はどうなっているか、いくら年金が支払われるのか心配など、国民年金や国民年金保険料についてご相談のある方は、お気軽にお立寄りください。  
(特設相談)

### ① 農業まつりの会場

日時 11月22日(土)・23日(日)  
午前9時30分～午後3時  
場所 旧三の丸小学校跡地

### ② 川東タウンセンター会場

日時 12月4日(木)  
午前10時～午後3時

### ③ 小田原市役所会場

日時 12月5日(金)  
午前10時～午後3時  
詳しい相談を希望される方は、事前申込必要

申込 11月28日(金)まで、  
保険年金課 ☎ 33-1867

いうのは、老齢基礎年金を受けるための最低条件です。満額の基礎年金を受けるためには、20歳から60歳になるまで40年間の納付が必要です。

平成9年現在、40年間納付する

と年785,500円、25年間で

年490,900円が65歳から支給されます。

なお、平成9年度の保険料は、定額で1か月12,800円です。

また、保険料の納付は口座振替が大変便利です。ぜひご利用ください。



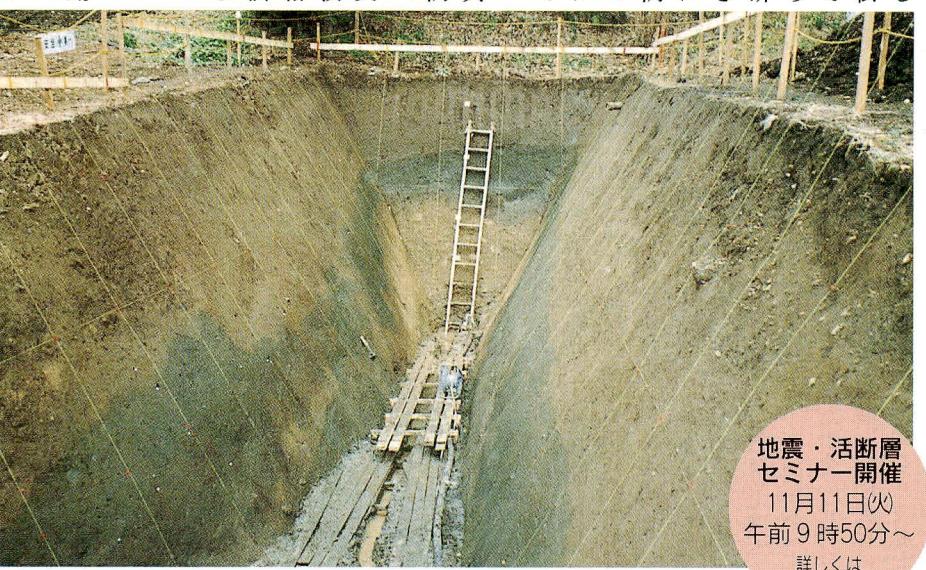
# 神縄・国府津——松田断層帯の評価

8月6日、政府の地震調査機関（地震調査研究推進本部地震調査委員会）から、神縄・国府津—松田断層帯の調査結果にもとづく評価発表がありました。

## 検討の経緯

阪神・淡路大震災を機に、活断層という言葉が一躍注目を浴びるようになります。

最新の活動は約3千年前で、おおよその活動間隔は3千年前程度、1回の変位量は10m程度と推定されます。



活断層セミナー開催  
11月11日(火)  
午前9時50分～  
詳しくは  
14ページ参照

平成7年度の調査現場風景

その場合、地震規模はマグニチュード8程度、震源域はこの断層全体とその海域延長部に及んだと考えられます。

### 2 将来の活動について

この断層では、現在を含む今後数百年以内に、変位量10m程度、マグニチュード8程度の規模の地震が発生する可能性があります。震源域は断層全体とその海域延長部に及ぶと考えられます。

ユード8程度、震源域はこの断層全体とその海域延長部に及んだと考えられます。

調査委員会では、以上のような評価をした一方で、現時点では必ずしも十分な質・量の調査資料があるとはいえず、将来の活動を評価をするうえでも限界があり、さらに詳しい調査をする必要があることも述べています。

市では、今後も引き続き国や県に対しても活動履歴などの詳しい調査を強く要望しています。

地震の予知は難しく、東海地震

## 「小田原ケーブルテレビ」を導入

信頼回復に全力を  
小田原市長 小澤良明

小田原ケーブルテレビを使って、市役所や消防本部から防災情報や消防情報を伝えるサービスを始めました。

## どのようなシステムなの?

地震が発生した場合や気象警報が発令された場合、または火災が発生し消防隊が出場した場合などに、市職員が機器を操作し、ケーブルテレビの市民チャンネル(9ch)の番組を中断させ、市民の皆さんへ防災情報や消防情報をお知らせするものです。

## ケーブルテレビは災害時にも有効なの?

ケーブルテレビの幹線は鋼線をより合わせた特別なワイヤーで補強しており、電力や電話線に比べて丈夫にできています。阪神・淡路大震災でも被害が少なく地元のケ

ーブルテレビが活躍しました。

## 市の情報も提供

小田原ケーブルテレビでは、今

はやりの衛星放送などを見ることができる一方、普段から地域に密着した情報提供や、市からも「おだわらワンダーランド」「伝言ニュース」といった番組で行政情報やイベントを紹介するほか、小田原競輪の中継なども行っています。

放送網は、今年6月現在で市内の約4万世帯をカバーしており、うち5千5百世帯が加入しています。本年度中には市域の約5分の4、約5万世帯をカバーするようエリアの拡大をします。

新聞報道などでご承知のとおり、このたびの市民の税金を徴収する重大な責務を負う部署の職員が不祥事を引き起こしたことにつきまして、誠に遺憾に思つております。

市長就任以来、職員に対して、常に奉仕の精神を忘れず、綱紀粛正を心掛けるよう指導してまいりましたが、このようないふべき失態が発覚したことで市民の皆さんの信頼に反するようなことが生じ、残念でなりません。

今後とも一層、全職員が一丸となって、二百万市民の信託に応えられるよう努めて参ります。

ここに、市民の皆さんへ心からおわび申し上げます。

や南関東地震、とりわけ神奈川県西部地震の切迫性が指摘され、地震はいつ起きてもおかしくない状況です。大規模地震の発生に備えて、被害を最小限にとどめるための予防対策や発生後の的確な応急対策が取れるよう、市民の皆さんと一緒にした防災対策を進めています。

問 防災対策課 ☎ 3318555

## 評価

### 1 過去の活動について

この断層帯の

# 世界にきらめく

## 「明日の1000年都市おだわら」 小田原市新総合計画・基本構想案

小田原市新総合計画案は現在、総合計画審議会で審議中です。今回は、その基本構想部分の「まちづくりの basic理念」をご紹介します。

碧くきらめく海、緑あふれる山々、美しく清らかな川の流れ。

小田原を包み込む豊かでかけがえのない自然是、悠久の時の流れの中で脈々と受け継がれてきたものです。

先人たちは自然と共に生き、知恵と勇気と力を合わせて多くの困難を乗り越え、今日の小田原を築いてきました。

小田原が歴史の舞台に登場してから、少なくとも1000年以上の歴史が積み重ねられてきました。時の流れは絶えることなく連なり、さらなる未来へと続きます。

今、私たちは、この豊かな自然と歴史環境のもとで、一人ひとりが輝き、多くの人々と生きる喜びと感動を分かち合うことのできる都市をめざします。

私たちが思い描く将来の小田原は、良質な環境のもとで、すべての人々が心の豊かさを何よりも大切にし、幸福な生活を営んでいる人間のふるさとです。

ここでは、一人ひとりが多様な生き方を選択し、世界を視野に入れた交流を通して、特色のある新

よい本を子供たちに

## 下校する子供たちが立ち寄る 「なかざと文庫」

お母さんたちの一心に絵筆をとる姿はとても楽しそうで、子供たちのことを大事に思っている様子がうかがえる。12月に使つ14作目は、「たにし長者」。お母さんたちの愛情たっぷりの大型紙しばいに、目を輝かせる子供たちの姿が浮かんでくるようだ。

図書館が行う自動車文庫は、図書館が遠い人たちのために車で巡回する出前図書館です。市内には、この自動車文庫を利用しながら、子供たちに絵本や紙しばいなどを読み聞かせるサークルがいくつか活動しています。「なかざと文庫」は、子供の活字離れが進む中、20年前から活動を開始し、今も下校帰りに子供が立ち寄るアットホームな文庫。広報レポーターがその活動ぶりをレポートします。

広報レポーター 増田清美

「言うは易く行うは難し」という言葉がある。しかし、夢や思いを実行している人達は、たくさんいる。その中のひとり、宮崎淳子さんにお会いする機会を得た。宮崎さんは「なかざと文庫」の代表者

で、宮崎さんと同じ思いを持つお母さんたちと、毎週月曜日、白銀公民館で、本の貸し出しや読み聞かせ、手作り紙しばいをして、地域の子供たちと交流をしている。

「なかざと文庫」は、20年前、小学1年生を頭に3人の子供の子育て真っ最中の宮崎さんが、「良い本を子供たちに読ませたい」という思いから、ご近所からの寄贈本、買った絵本などを集めて、宮崎さんの自宅から始まった。その1年後、白銀公民館に移るのだが、地域の人たちも、理解を示してくれて、とても良い関係だという。

現在の「なかざと文庫」は、「参加する」という意味で、会員制であります。月額100円をとつて、会員登録を行っています。なかざと文庫代表 宮崎淳子さん

員は大人15人・子供20人。世話人のお母さんたちが当番(3人)で、「読み聞かせ」「事務」「子供たちの世話」を分担している。蔵書は約1300冊あり、自動車文庫の配本も受けている。

私が訪れた日、世話人のお母さんは、12月のお楽しみ会に使う大型紙しばいの製作中だった。

私が訪れた日、世話人のお母さんは、12月のお楽しみ会に使う大型紙しばいの製作中だった。

お母さんたちの一心に絵筆をとる姿はとても楽しそうで、子供たちのことを大事に思っている様子がうかがえる。12月に使つ14作目は、「たにし長者」。お母さんたちの愛情たっぷりの大型紙しばいに、目を輝かせる子供たちの姿が浮かんでくるようだ。

3時半を回ると、下校した子供たちが友だちと一緒に立ってやつてきました。書棚の本を手にする子、借りて行く子、紙しばいを始めたお母さんの前に座る小さな子供たち。こんな風景を見ていて、懐かしさを感じるのは私だけだろうか? 形は違うが、大人たちがいて子供がいる。一昔前の日本には、どこにもあった光景だ。悪いことをすれば他人の子供でも叱る親がいて、近所のおじさん、おばさんを怖いと感じた子供たちだった。今は、親は親、子供は子供の世界を持つている。宮崎さんにそんなことも含めて、20年の変化を伺つてみた。

「映像に慣れている今の子供たちは活字の多いものを嫌い、読書することが苦手です。でも、活字離れを言う前に、お母さんが読み聞かせて欲しい。手渡す大人がいれば、子供は必ず受け取るもののです」と。さらに「その環境を作るのは大人の責任です。環境が整えば、子供達はきっと飛び込んできます」という。とかく自分のことだけ、我が家が子だけと思いがちな現代。しかし、「1人でも1回でも出会いがあればいい」と話す宮崎さんと、世話人のお母さんたちはさわやかである。



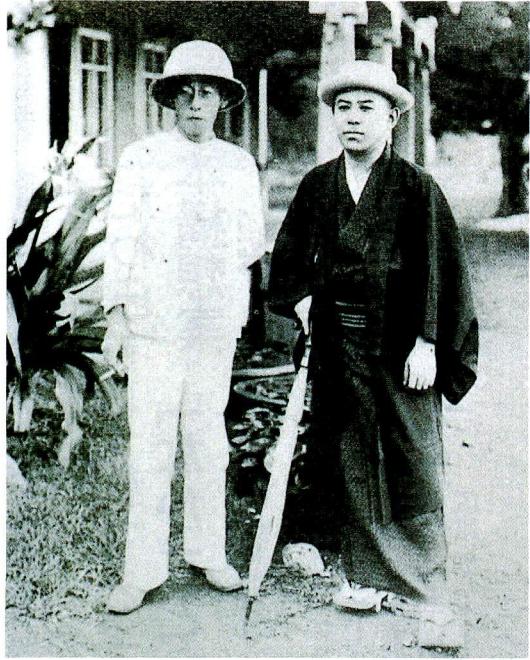
# 妻君譲渡の小田原事件 谷崎潤一郎

大正8年（1919）暮、小説家谷崎潤一郎が北原白秋の世話を、本郷区曙町より再び小田原町十字三丁目の西海子通りに移り住んだ。谷崎は独身時代の大正2年（1913）、早川の亀屋旅館ほかに仮寓したが、翌年小田原を去つていた。

今回の来原は大正4年（1915）に結婚した妻千代と娘鮎子を伴つての転居であった。

このころの谷崎は、大正活映での映画製作に熱中していた時代で、そのためスタジオのある横浜にも家を借りていて、そこで妻千代の妹おせいと同棲するという、小田原と横浜の二重生活を行つていた。おせいは「痴人の愛」のナオミのモデルとなつた人である。

大正9年（1920）、台湾・中國の旅行から帰った谷崎の親友、詩人佐藤春夫が小田原の谷崎家を訪ねたが、主人不在で妻千代と娘鮎子が寂しく暮らしていた。そんな境遇を同情して、しばしば主人のいない谷崎家を訪ね不幸な母子を慰めたが、同情がいつしか千代



佐藤春夫の両親に千代との結婚の了解を求めに行った左が佐藤、右が谷崎

らせた  
さんま、さんま、  
そが上に青き蜜柑の酸をしたた  
谷崎は一時は千代と佐藤を結婚させてもよいと考えていたが、翌  
10年3月、にわかに翻意し、谷崎は千代と離婚しないことをきめ佐藤と絶交した。これが世にいう「小田原事件」であり、10年9月には小田原を去つていった。

谷崎と佐藤との絶交は数年間続くが、大正末年友情が復活し交友がはじまつた。昭和5年（1930）8月、佐藤春夫と谷崎千代は結婚することになり、三者連名による「妻君譲渡」の挨拶状を発表したので、各新聞に報道され、誤解による非難を浴びた。

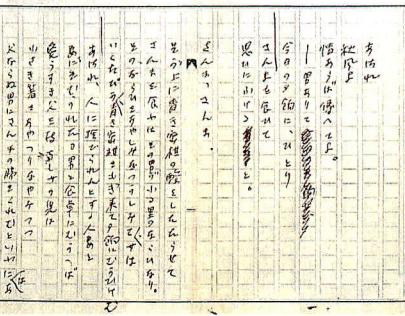
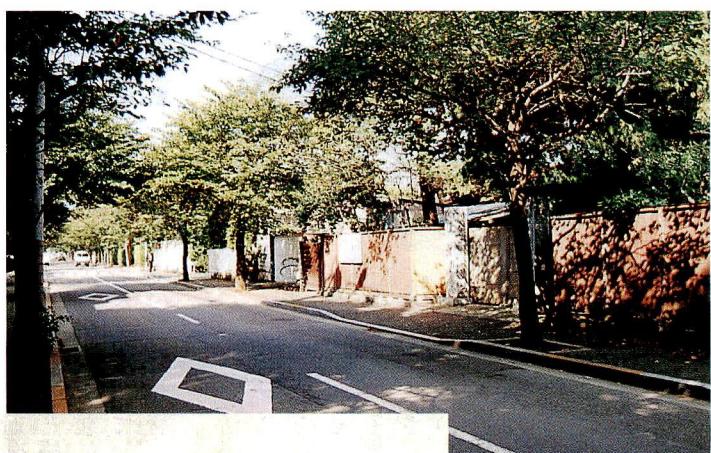
……我等三人この度合議をもつて、千代は潤一郎と離別致し、春夫と結婚致す事と相成、潤一郎娘鮎子は母と同居致す可く素より双方交際の儀は従前の通りにつき、右諒承の上一層の御厚誼を賜わり

昭和24年（1949）文化勲章を受賞。昭和47年（1972）7月30日、湯河原町吉浜の自宅で逝去。80歳。

谷崎潤一郎は明治9年（1886）7月24日東京に生まれ、東京帝国大学国文科に進んだが、ほとんど出席せず退学し文学の道に進んだ。同人雑誌に発表した「刺青」「麒麟」などの短編小説が永井荷風に激賞され、文壇に登場し注目された。代表作に「痴人の愛」「正春琴抄」「細雪」などがあり、「富美子の足」田原時代の作品に「愛すればこそ」などがある。

に対する慕情となり、千代も佐藤を慕うようになつていった。  
秋が深まるとき秋刀魚が食卓にのぼるようになる。和歌山県出身の佐藤は故郷での秋刀魚の食べ方を千代に教えた。このような中で生まれたのが「秋刀魚の歌」である。

あわれ人に捨てられんとする人妻と、妻にそむかれたる男と食卓にむかへば、父ならぬ男にさんまの腸をくれむといふにあらずや。



谷崎潤一郎の住んだ西海子通り

秋刀魚の歌（草稿）



# 青果市場だより

～食卓にヘルシーな果物を～



## りんご

原産地は中央アジアで、ヨーロッパでは4,000年以前から身近な果物であり、神話や聖書にも登場します。日本には江戸時代、中国から入り、本格的に栽培し始めたのは明治以降といわれています。

- ・ふじ…りんごの王者で生産量の52%を占め、貯蔵性に優れ、酸味が少ない。
- ・つがる…9月から出荷が始まる秋を告げるりんご。
- ・王林…11月から3月ころまで出荷され、外観は良くないが、独特の香りと食味を持ち、消費が伸びている。
- ・スタークリング…以前は一世を風靡した品種であるが、貯蔵性が低いため減少している。
- ・紅玉…ジュース・ジャム・焼きりんごなどに使う加工用に最適な品種。
- ・ジョナゴールド…10月中旬から11月上旬が最盛期で甘みと酸味が適度に調和し、最近消費が伸びている。
- ・その他のりんご…国光・ゴールデンデリシャス・北斗・世界一・陽光・あかね・アルプス乙女、旭、印度など品種は多数。

### \*薬効・栄養

りんごにはビタミンやミネラルは微量しか含まれていませんが、整腸作用のあるベクチンを豊富に含み、急性腸力タルや便秘の予防に効果があります。また、繊維も柔らかいの

で、乳幼児の離乳食にも適しています。おなかを健康にすることで、腸内の有益菌が増え、ビタミン合成が促進され、全身の健康が高められます。さらにベクチンの働きで老廃物の排泄が円滑になるとともに、カリウムとの相乗作用で血圧低下やコレステロールを下げる作用もあります。



協力 小田原青果商業協同組合  
スーパーミニトマト（下曾我）

### \*見分け方・選び方

全体に赤みを帯びて、キズのないものを選ぶ。ミツ入りのものが欲しい場合にはお店の人聞くのが一番です。

### \*料理法・扱い方

りんごは果物のなかでは調理用として利用される代表的品目で、ジャム・ゼリー・パイ・焼きりんごなどとして使われます。また、豚肉料理・カレーなどのかくし味としても最適です。

### \*保存のしかた

品種によって異なりますが、5~10°Cでの保存が最適とされています。

公設青果市場	年間取扱量	1,084 t
	年間取扱金額	3億1,782万円
	主な产地	青森、山形、長野

## クッキング・ノート りんごグラタン

おやつに、食卓の一品に

料理方法（4人分）

### ・材料

りんご 400 g ジャガイモ 200 g  
しめじ 100 g 生クリーム 200 ml  
こしょう・粉チーズ・レモン汁・バター  
少々  
塩 小さじ1

①じゃがいもは皮をむき、2mmの厚さにいちょう切りにする。りんごも皮をむき、3mmの厚さにいちょう切りにし、レモン汁をかける。しめじは根元の部分を切っておく。

②鍋に生クリーム・じゃがいも・りんご・しめじを入れ、塩・こしょうで味を調え、5分煮る。

③バターを塗ったグラタン皿に流し入れ、粉チーズをかける。

④180°Cに熱したオーブンに入れ、30分焼けば出来上がり。

## 相談ノートの余白 (3) 共に生きることの大切さを

県教育委員会が7月にまとめた学校基本調査によると、昨年度の県内中学校の長期欠席者（通算30日以上）のうち、「学校嫌い」を理由に挙げた生徒は4,500人近くを数え、過去最高を更新したそうです。原因については、一概に言えないと思いますが、いろいろなプレッシャーがあるなかで、友達との関わり方の難しさなどもその要因の一つではないでしょうか。

学校嫌いによる欠席者は、小学生も含め、80年代から年々増える傾向にあります。この問題について県教委は、「学校だけでなく、家庭や社会全体の意識の問題」との指摘をしています。

さて、最近の社会の様子を見るに、地域の中でのお互いの人間関係が以前に比べて希薄になっているように思いますが、いかがでしょうか。あるマンションに住む人が、隣りの人とあいさつを交わしたことがないと聞いたことがあります。私が小さかったころは、母がめずらしいものを作ったりすると、すぐに隣近所におすそ分けをしたりして、隣人とのふれあい

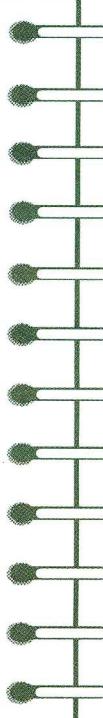
を大事にしていたように思います。また、いたずらをすると、周囲の大人们は、我が子であろうとなかろうと区別なく叱っていたことを覚えています。

今は、どうでしょうか。他人の子を注意したりすると、「どうして、うちの子だけ叱るの！」などと、よけいなおせっかいとでも言うような目で見られたりすることさえあります。

私たち人間は、1人では生きていけません。お互いに支えられて生きていることを、もっと子供たちに示すべきだと思います。

教育相談員 古谷孝幸

問 教育研究所 ☎ 33-1727





ダリアやカンナなど春植え球根は熱帯原産の物が多く、11月に入り寒さや霜にあうと葉が痛んだり枯れる物があります。

地上部を切り、球根を傷つけぬようていねいに掘り上げた球根は、土を落としよく乾かした後、湿らせたおがくずやバーミキュライトと一緒にビニールに入れ乾燥しないよう保存します。(用土や腐葉土をかけるだけでも冬越しできる物もあります。)

#### 小田原フラワーガーデンの催し

##### ■園芸教室「押し花教室」～全2回

第1回 簡単な押し花の作り方ほか

11月22日(土) 午後1時～午後3時

第2回 押し花絵額作り

12月6日(土) 午後1時～午後3時

教材費 2,500円

申込 11月5日(水)午前9時30分から

##### ■展示会「菊展～第2回～」

日時 11月5日(水)～9日(日)

午前9時～午後4時まで

##### ■草花即売会

11月9日(日)・23日(日)

問 フラワーガーデン 34-2814



#### 統計調査にご協力を

11月18日から20日にかけて、総務省統計局による「全国物価統計調査」が実施されます。これは、全国の選ばれた小売店舗を対象に、5年ごとに実施されるものです。

調査の内容 商店の小売価格、サービスの

#### 秋の火災予防運動

11月9日(日)～15日(土)

つけた火は、ちゃんと消すまで、  
あなたの火

問 消防本部予防課 49-4424

料金、地域の特性、店舗の形態や規模、価格差など

調査の方法 県知事から任命された調査員が、11月上・中旬に直接店舗で調査票の記入をお願いします。

なお、回答は法律により、統計以外の目的には使用しません。

問 神奈川県統計課 045-201-1111

行政総務課 33-1295

#### 年賀はがき発売中

平成10年度お年玉付郵便はがきと寄付金付お年玉付郵便はがきを発売中です。

無地のもの 50円

初雪の絵入り 55円

千両の絵入り 55円

みなどみらいとベイブリッジの絵入り

55円

来年の年賀状は、あなたの郵便番号を7けたで記入してください。

問 小田原郵便局郵便課 22-6002



#### 美しい小田原の絵はがき 100名様にプレゼント

小田原を愛してやまない人々が集まり、季節折々のできごとや魅力的なまちの情報を「小田原発一筆運動」と称して広く発信しているこうと、絵はがきにしました。桜の小田原城や夕日に染まる富士など8枚1組の絵はがきセットを、先着100名様にプレゼントします。

申込 〒250-01南足柄市塚原2322-1小田原きらら俱楽部事務局・笠井恭寿



#### 小田原の自然 再発見 ⑳

##### ウドンゲ(優曇華)



ウドンゲ(優曇華)は、クサカゲロウの卵のことです。

クサカゲロウは、4月～9月に見られ、体長は1センチくらいで緑色をしています。果樹園などに住んでいて、肉食性です。卵は1ミリぐらいたるい形で2センチぐらいの白い糸状をした柄の先に群がって、葉や茎、ときには天井などに生みつけられ花のように見えます。この卵は良いことが起こる前兆とされていますが、生みつける場所などによっては悪いことの前兆とされているところもあります。小田原はどうでしょうか。

(芦子小学校教諭 北野純雄)

#### 市民相談

11 November

月

##### ①一般相談

休日を除く毎日

午前9時～11時

午後1時～4時

##### ②防災相談

休日を除く毎日

午前9時～午後4時

##### ③法律相談(予約制)

5日(水)・12日(水)

19日(水)・26日(水)

午後1時30分

##### ④税務相談

18日(火)

～3時30分

##### ⑤宅地建物取引相談

27日(木)

##### ⑥登記相談

13日(木)

##### ⑦心配ごと相談

10日(月)・17日(月)

午後1時～3時30分

##### ⑧人権擁護相談

11日(火)・25日(火)

午後1時～3時

##### ⑨行政苦情相談

20日(木)

午後1時～4時

##### ⑩教育相談

7日(金)・14日(金)

21日(金)・28日(金)

午前9時～11時30分

##### ⑪消費生活相談

7日(金)・14日(金)

21日(金)・28日(金)

午前9時～午後4時

##### ⑫建築相談

6日(木)

##### (耐震診断など・予約制)

午後1時30分～午後4時

#### 問い合わせ

##### 市民相談室

33-1383

## お知らせ

## 税の無料相談

日時 11月11日(火)・12日(水)  
午前10時～午後4時  
場所 小田原地下街  
内容 国税・県税・地方税などに関すること  
問 小田原税務署 ☎35-4511

## 交通安全ポスターコンクール結果

応募総数454点の中から、67点の入賞が決まりました。このコンクールは、市内小・中学校の児童・生徒の交通安全への理解を深め、作品を展示することにより市民の交通安全意識の高揚と交通事故防止を図ることを目的に毎年開かれています。

市長賞に選ばれた作品は、交通安全ポスターとして、市内の公共施設に掲出します。また、入賞作品は、年末の交通事故防止運動(12月11日～20日)に合わせて市役所市民ロビーに展示します。

入賞者の氏名、学校は次のとおりです。

- 小田原市長賞・佐藤亜利(東富水小・4年)
  - 小田原警察署長賞・田中智子(白山中・2年)
  - 小田原交通安全協会長賞・大木智裕(大窪小・3年)
  - 小田原安全運転管理者会長賞・大木真希(城南中・3年)
  - 小田原市教育長賞・中村咲希(鴨宮中・1年)
- 問 市民生活課 ☎33-1851



東富水小4年  
佐藤亜利

## 11月11日～17日は税を知る週間

## 今月の納税

## 固定資産税・都市計画税 第3期分

- 納期限は12月1日(月)
- 口座振替の方は、預金残高の確認を



## 建物を取り壊した方に

平成9年1月以後所有している建物(車庫や倉庫を含む)を取り壊したときには、翌年度から固定資産税と都市計画税が変わります。

資産税課 ☎33-1371

## 国民健康保険証が届いていない方は連絡を

国民健康保険の保険証が、10月1日から変わっています。新しい保険証は、一般被保険者が若竹色(緑色)、退職被保険者がアイボリー(象牙色)です。

古い保険証(水色・薄桃色の保険証)は、有効期限が過ぎていて、使えません。

国民健康保険に加入されている方で新しい保険証が届いていない方は、ご連絡ください。

問 保険年金課 ☎33-1845

## 市議会12月定例会の予定

12月2日(火)本会議(提出議案の説明)

8日(月)本会議(議案に関する質疑など)

9日(火)都市建設常任委員会

10日(水)経済病院常任委員会

11日(木)福祉文教常任委員会

12日(金)総務民生常任委員会

16日(火)～19日(金)本会議(一般質問)

\*一般質問項目一覧を12月10日ころから支所・連絡所、図書館で配布します。

問 議会事務局 ☎33-1761

## 自立更生者を表彰

10月12日、三の丸小学校で開催された障害者レクリエーション大会会場で、障害を克服し社会復帰された方(自立更生者)が市長表彰を受けました。

## 自立更生者

鈴木貞子(早川)・石川秀雄(久野)

問 障害福祉課 ☎33-1467

区域を拡大し  
名称は小田原西部丘陵公園に

小田原フラワーガーデンを中心とした周辺地域を、自然を生かした広域的な公園として区域を拡大し、整備していきます。名称も新たに「小田原西部丘陵公園」になりました。なお、関係図書は都市計画課でご覧になれます。

問 都市計画課 ☎33-1571

## 統計グラフコンクール結果

今年度は626点の応募がありました。審査の結果60作品が入賞しました。



# 小田原

けみゆん



**11月** 13日(木)～18日(火)  
21日(金)～26日(水)

事業課 ☎23-1101

## 金賞受賞者

## 第1部(小学校1・2年生)

一寸木菜緒(芦子1年) 濑戸宏太(矢作1年)

## 第2部(小学校3・4年生)

石黒莉沙(芦子3年) 錢貴哲也(芦子4年) 西山優貴子(久野4年)

## 第3部(小学校5・6年生)

一寸木久乃(芦子5年) 藤野嘉仁(東富水5年) 富塚大樹(富水5年) 富塚麻純(富水5年) 尾高尚晃(富水6年)

## 第4部(中学生)

池田果奈子(鴨宮1年) 濑戸宏章(鴨宮1年) 植野陽祐(国府津2年)

町田大介(鴨宮3年) 水島育大(鴨宮3年) 大森千尋(城南3年)

## 問 行政総務課

☎33-1295

久野小4年  
西山優貴子



## 福祉医療相談

高齢者の疾病や、痴ほう性、あるいは寝つきのお年寄りをかかえた家庭問題など、各福祉関係施設の経験豊かな職員が、悩みごとの相談に無料で応じます。プライバシー厳守。

日時 11月13日(木) 午前10時～午後3時

場所 いそしき

問 社会福祉協議会 ☎35-4000

## 女性相談

婦人相談員が女性の悩みに応じます。夫婦や親子間の問題、異性関係、その他生活上の悩みなど、「ひとりで悩まないで聴かせてください。」(秘密厳守)

相談日 毎日午前8時30分～午後4時(水・土・日・祝日を除く)

問 児童福祉課 ☎33-1453

## 図書館秋の児童文化行事

参加料 「やさしい版画をつくる会」は60円  
の材料費が必要。当日持参。

講師 図書館児童文化専門委員

講座名	日時	場所	対象	定員
すてきなしおりをつくろう	11/22(土) 9:00~11:30	かもめ図書館	小学校3年~6年	30
やさしい版画をつくる会	11/30(日) 9:30~11:30	市立図書館	小学校4年~6年	30
	12/7(日) 9:30~11:30	かもめ図書館		30

## よいこ名作劇場

日時 11月8日(土)午前10時~11時30分

場所 中央公民館

定員 70人・先着順

プログラム 森の小さな冒険者 リスのバナシ・よわむし太郎・くまのプーさん  
プーさんと虎

問 中央公民館 35-5300

## としかんにんぎょうげきじょう

アマチュア人形劇団「ポッケ」と小学生の劇団「こども劇団」の出演です。

日時 11月16日(日) 午前10時30分~11時30分  
(開場は10時)

場所 かもめ図書館

内容 人形劇「ジゴクのあばれもの」「とりかえっこ」ほか

問 市立図書館 24-1057

## 「冬の料理教室」と「楽しい手品」

国府津公民館スタディーズプラザ

■冬の料理教室～これからいよいよ寒くなる時期においしい料理を作りましょう～

日時 11月22日(土)午前9時30分~正午

場所 国府津公民館

対象 市内在住の小学3年生~中学生・20人

教材費 500円

■「楽しい手品」～手近なもので手軽にできる手品でお父さんやお母さんを驚かせてみては？～

日時 11月29日(土)午後1時30分~3時30分

場所 国府津公民館

## 教育委員会の臨時職員台帳登録者

教育委員会では、臨時職員台帳への登録を希望する方を募集します。登録していただいた方には、臨時職員が必要になり次第随時連絡します。採用の時期は不確定です。募集職種と仕事の内容は別表のとおりです。

申込 履歴書に必要事項と希望の職種（複数でも可）などを書いて、〒250 小田原市荻窪300小田原市役所の各担当課に送付

申込 11月11日(火)から、  
市立図書館 24-1057

の制限があります。

⑤月収額が次の範囲の方

・第1種住宅は、11万5,000円を超え、19万8,000円以下（夫婦、子供2人のサラリーマン世帯では、年収で371万6,000円以上496万円未満）

・第2種住宅は、11万5,000円以下（前出の例の場合、年収で371万6,000円未満）

※月収額は世帯構成や職業などにより変わります。

申込方法 11月7日(金)~14日(金)(土、日曜日を除く)に建築課（市役所5階）へ本人または家族の方が直接申し込んでください。郵送では受け付けません。

募集のしおりと申込用紙 11月4日(火)から、建築課、総合案内（市役所2階）、支所・連絡所、ふらっとスポット、マロニエ、酒匂窓口コーナーで受け取れます。

公開抽選 11月27日(木)午前10時~  
市役所大会議室（7階）

問 建築課 33-1553

## 募集

人員、作品、参加者の募集など

## 市営住宅の入居者を募集

### 募集予定戸数

第1種、第2種 計25戸（空き家のみ）

※募集する住宅の内訳は、募集のしおりに掲載します。

※今回の募集以外にも、1月30日までに入居可能となった住宅は入居の選考対象となります。申し込みのときにご相談ください。

### 応募資格

①平成8年11月14日以前から市内に住民登録をし、引き続き1年以上居住している方で、市税などの納入義務を怠っていない方

②成人の方

③持ち家のない方

④夫婦（婚約者も含む）若しくは親子を主体とした家族、または単身者（男子60歳、女子50歳以上の方、または4級以上の身体障害者など一定要件に該当する方）。

なお、単身者が申し込める住宅には一定

## お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

## 年末調整の説明会

平成9年度分の給与の支払いをしている源泉徴収義務者を対象に、年末調整などについて説明します。

日時 11月21日(金)午後1時30分~4時

場所 中央公民館

問 市民税課 33-1354

小田原税務署法人課

35-4511

## 特設相談所開設

行政に対する苦情や相談・名誉毀損やプライバシーの侵害・家庭や地域で困ったこと・相続や遺言・住宅耐震診断などの相談を専門の相談員が無料相談。

日時 11月21日(金)午後1時30分~3時30分

場所 保健センター

問 市民相談室 33-1383

賃金は、平成9年度の額です。

職種	仕事の概要	勤務時間	賃金	申込先
臨時用務員	小・中学校の清掃作業、学校関係機関との連絡作業、来校者に対する接客作業、施設その他の管理作業	1日 8時間	日給 6,000円	教育総務課 33-1671
学校業務作業員		時間パート	時給 750円	
臨時給食調理員	学校給食の調理作業	1日 8時間	日給 6,160円	学校保健課 33-1693
給食作業員		時間パート	時給 770円	
米飯パート	米飯給食実施日の洗浄作業 週2日の勤務			
受入パート	学校給食センターなどから運ばれてくる学校給食の受取作業、食器の洗浄作業、学校給食センターなどへの食器の返送作業			
障害児介助員	小・中学校の障害児の介助	時間パート	時給 770円	学校教育課 33-1682

## 講座・教室

### 郷土研究講座

#### A 酒匂川の歴史（古代から現代まで）

小田原の人々の生活の源、酒匂川の生い立ちについて一緒に勉強しませんか。

#### 日時・内容・講師

①11月22日(土) 古代・中世の酒匂川

南足柄市史編さん係相談役・本多秀雄さん

②11月23日(日) 大岡忠相と酒匂川の治水

県立和泉高校教諭・中根賢さん

③11月29日(土) 酒匂川の自然環境

平塚市博物館学芸員・浜口哲一さん

①②③とも

時間 午後1時30分～3時30分

場所 郷土文化館

対象 小学校4年生以上・50人・先着順

#### B 歴史探究会（酒匂川流域の史跡をたずねて）

日時 11月30日(日) 午前9時に東山北駅集合

コース 東山北駅～文明堤～九十軒土手～開成駅

対象 小学校4年生以上・40人・先着順

講師 文化財保護委員・内田清さん

申込 A[B]とも11月15日(土)から、

郷土文化館 23-1377

### みんなで学ぼう二宮尊徳

小田原城周辺の二宮尊徳（金次郎）の足跡を訪ねます。一緒に散策してみませんか。

日時 11月22日(土) 午前9時～正午（8時50分までに郷土文化館に集合）

コース 郷土文化館～二宮神社～服部家屋敷跡（競輪場下）～近藤家屋敷跡（現報徳博物館）～藩儒宇野慎助先生屋敷跡（南町2丁目）～報徳役所跡（本町4丁目）～集成館跡（現三の丸小）～米蔵跡（現城内臨時駐車場）～吉野図書屋敷跡（青橋）～鶴沢作右衛門の墓（城山 法授寺）～小田原駅西口解散

講師 尊徳記念館長・川瀬明徳さん

対象 小学6年生以上・30人

申込 11月5日(水)から、

尊徳記念館 36-2381

## スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

### 西湘地区体育センターの催し

#### ■スポーツ公開講座

日時 11月28日(金) 午後1時～3時30分

対象 16歳以上の県民・40人

内容 スポーツ入門講座（卓球・バドミントン）

申込 11月18日(火)まで

#### ■スポーツ医事・体力相談

日時 11月8日(土) 午後2時～4時

定員 5人・予約制

内容 負荷心電図検査などによるスポーツ適性診断

申込 西湘地区体育センター 48-2650

### おだわらペタンク大会

日時 11月16日(日) 受付=午前8時、開会式=9時、競技開始=9時30分、閉会式=午後3時30分

場所 東富水小学校

参加料 1チーム1,500円（3人）

申込 11月11日(火)まで、

体育協会 24-0343



### 民踊の集い

日時 11月9日・23日の日曜日午後7時～9時

場所 小田原スポーツ会館

参加料 350円

問 民踊協会・譲原 48-0665

### フォークダンス一日教室

日時 11月16日(日) 午前10時～正午

場所 小田原青少年会館

参加料 200円

※運動靴、タオルを持参

問 フォークダンス協会・山居 22-1667

### 小田原アリーナ 臨時休館日のお知らせ

小田原アリーナ全館点検のため、次の3日間は、アリーナの使用ができませんので、ご注意ください。体育施設の申請などの受付業務は通常どおり行います。

11月28日(金)・1月28日(木)・2月26日(木)

問 小田原アリーナ 38-1144

### 小田原アリーナ トレーニングルーム利用者講習会

小田原アリーナのトレーニングルームを利用されたい方は、この講習会を受講してください。

対象 中学生以上（中学生は保護者同伴）

各回50人

●午前9時30分～11時

11月1日(土)・16日(日)・30日(日)

●午後6時30分～8時

11月7日(金)・11日(火)・26日(水)

問 小田原アリーナ 38-1144

### 小田原スポーツ会館

#### トレーニングルーム利用者講習会

##### 日時

①11月8日(土)午後1時30分～3時

②11月19日(水)午後6時30分～8時

③11月22日(土)午後6時30分～8時

④12月6日(土)午後1時30分～3時

中学生以下は使用することができません。

問 小田原スポーツ会館 23-2465

### 子どもの行事

児童対象の行事など

### アニメ

すべて入場無料です。

#### かもめ図書館会場・視聴覚ホール

時間 午後1時30分～（開場は1時）

定員 180人

#### プログラム

①11月2日(日) 注文の多い料理店（20分）、伊豆の踊り子（25分）

②11月8日(土) 赤毛のアン4（50分）

③11月9日(日) つるのおんがえし（18分）、おじいさんのランプ（22分）

問 ももめ図書館 49-7800

#### 市立図書館会場・小劇場

日時 11月16日(日) 午後1時30分～（開場は1時）

定員 80人

#### プログラム

鬼の子と雪うさぎ（22分）、ムーミン消えないおばけ（25分）

問 ももめ図書館 49-7800

#### 尊徳記念館会場・視聴覚室

日時 11月8日(土) 午前10時～（開場は9時50分）、午後2時～（開場は1時50分）

定員 60人

#### プログラム

てんまのとらやん（17分）、大造じいさんと雁（23分）、魔法のじゅうたん（10分）

問 尊徳記念館 36-2381

### よみきかせ 冬のおたのしみ会

日時 12月6日(土) 午後3時～4時

開場2時30分

場所 ももめ図書館

出演 すずの会・ピーターパン

プログラム 大型絵本「ハガネの歯」、大型紙芝居「だんごひよいひよい」、パネルシアター「大きな大根」「ちっちゃんちっちゃんありが」、人形劇「まじょっこめぐちゃん」

かもめ図書館は、毎週土・日曜日の午後3時から「よみきかせ会」を開いています。

問 ももめ図書館 49-7800

## 小田原ゆかりの優れた建造物を一般公開

「小田原ゆかりの優れた建造物」の一般公開（市ボランティアガイド協会員によるガイド付き）を行います。普段は公開していませんので、この機会をお見逃がしなく。

なお、マイクロバスで巡回する見学会は、締め切りました。

日時 11月14日(金)・15日(土)午前10時～午後4時

場所 地図のとおり

諸戸邸 国府津5-8-4

静山荘 南町3-1-20

岩瀬邸 鴨宮692

割烹旅館 山月 板橋913

※お好きな時間にどうぞご覧ください。車でのご来場はできません。

問 文化財保護課 ☎33-1717



## 市内中学生による芸術祭

皆さんのお越しをお待ちします。

### ①音楽会

合唱（4校）・吹奏楽（10校）

日時 11月8日(土)午前9時～午後5時

場所 市民会館

### ②美術展

絵画・彫塑・工芸・デザインの分野から  
1,000点展示

日時 11月6日(木)～9日(日)午前9時～午後5時（6日は午後1時から）

場所 市民会館

### ③小田原市・足柄下郡中学校英語弁論大会

日時 11月12日(水)午後1時～5時

場所 尊徳記念館

問 泉中学校・星野 ☎36-3440



## 「酒匂川」の写真展

広報おだわら7月1日号で募集した「酒匂川」の写真には、子供からおとなまでたくさんの方から応募がありました。それらの応募作品の一部を展示します。

日時 11月17日(月)～28日(金)

場所 市役所2階市民ロビー

問 環境保全課 ☎33-1484

## 講座・講座

講演会・展示・発表

## 地震・活断層セミナー

科学技術庁が地震に対する知識や調査研究の成果などをお知らせいたします。

日時 11月11日(火)午前9時50分～午後5時30分

場所 中央公民館

定員 先着500人

内容 神奈川県西部の地震・地殻変動・活断層の話、ビデオ上映

講師 科学技術庁防災科学研究所職員ほか

問 防災対策課 ☎33-1855

## 秋季小田原文学散歩

北原白秋や、北村透谷、井上康文などのゆかりの場所を訪ねることによって、普段、活字でしか味わえないその作品がより身近に感じられてくるから不思議です。

小田原の文学者に思いをはせて見るのはいかがでしょうか。

日時 11月16日(日)午後0時40分に小田原駅西口に集合（出発は0時50分）

コース 高長寺（北村透谷墓地）～井上康文詩碑～牧野信一文学碑～民衆碑～伝肇寺（北原白秋居住地）～小田原文学館（特別展鑑賞）

対象 高校生以上・35人・先着順

参加料 50円（保険料・当日集金）

申込 11月11日(火)まで、

市立図書館 ☎24-1056

## 市民プラザ

### エアロビクスサークル会員募集

活動日 毎週水曜日午前10時～正午

場所 マロニエ

会費 月2,000円（子供連れでも可）

問 穂坂 ☎42-5445

### 松丸春生・西川小百合どこでも朗読館

日時・内容 11月23日(祝)

午後1時30分～「星の王子さま」ほか  
午後3時30分～「ねこはしる」ほか

場所 マロニエ

定員 各100人

参加料 おとな1,000円、小中学生500円

チケット 八小堂・伊勢治・平井書店

問 渡辺 ☎47-4838（午後5時～9時）

### 家事家計講習会

「家計簿からみえる適量、守る環境」をテーマに一緒に考えてみませんか。

日時・場所

①11月18日(火)午前10時～11時30分・青少年会館

②11月20日(木)午前10時～11時30分・マロニエ

参加料 350円（教材費）

託児 予約制（150円）

問 ①河田 ☎22-8594

②加藤 ☎47-8076

### 世界の家庭料理教室 (カナダ編)

日時 11月16日(日)午後2時～4時30分

場所 マロニエ

内容 ウィルドライスとチキンのキャセロール、ミントヨーグルトサラダ、メープルシロップのデザート

定員 30人・先着順

費用 2,500円

問 島田 ☎23-1811

### 城址公園で市民撮影会 銅門でミス小田原の写真を撮ろう

写真連盟会員が人物と風景写真の撮り方を基礎から指導します。モデルは平成7年度ミス小田原・中良思さん。

日時 11月23日(日)午前10時～正午

雨天の時は24日(月)に順延

場所 二の丸お休み処前

対象 初心者。小・中・高校生歓迎。

なお、撮影会の作品は市役所市民ロビーに展示します。

日時 1月19日(月)～1月30日(金)

問 写真連盟・久保田 ☎23-1997

## イベント

各種催しものなど

### 市民口ビーコンコンサート

「公募による小田原ゆかりの音楽家  
～歌とピアノの楽しみ～」  
市民の皆さんの中から応募いただいた演奏者による2回目のジョイントコンサートをお贈りします。

美しいピアノの音色とソプラノの清らかな響きに、心豊かなぬくもりのひとときをお楽しみください。

日時 12月2日(火)午後0時20分～50分

場所 市役所2階市民ロビー

出演と曲目

・加藤伸子さん(ピアノ)

「無言歌集」より「ヴェネチアの舟歌」

「甘い思い出」ほか(メンデルスゾーン)

・芝岡暁子さん:声楽(ソプラノ)

・加藤伸子さん:伴奏(ピアノ)

歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」、

歌劇「ジャンニスキッキ」より「私のお父さん」(ブッチーニ)ほか

問 文化交流課 ☎33-1706



### 今回の表紙

南町にある西海子通りは、武家屋敷が集まっていた通り。今も広い敷地の邸宅が並び、静かなたたずまいが往時をしのばせる。この周辺にはかつて多くの文学者が居を構え、文学活動が行われた。

この西海子通りを舞台に、谷崎潤一郎と佐藤春夫の間で繰り広げられたのが「小田原事件」。当時は新聞各紙で報道され、世間を騒然とさせる大事件だった。妻千代をこの西海子通りに置き、谷崎が横浜で同棲していた千代の妹おせいは、「痴人の愛」のナオミのモデルであるという。本を読み返し、あらためて西海子通りを散策してみたくなった。

「歴史街道 小田原を愛した人々」(8ページ)は好評連載中。

### 市史史料展「小田原千年物語」 ～市史編さん史料に見る小田原の記憶～

小田原の歴史を、数多くの史料をもとに、実物や写真パネルなどでたどります。

奈良法隆寺や大阪四天王寺に伝わる古文書、北条氏政書状、藩札、日記、村絵図のほか数々の史料を、「まちとむらの記憶」「くらしの記憶」「文化の記憶」の3つのテーマに分けて展示し、郷土の歴史を紹介します。

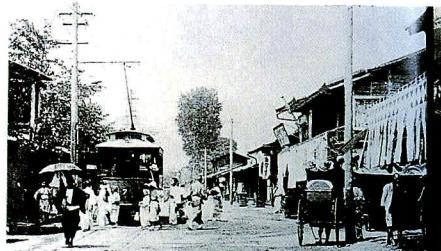
日時・場所

①前期=11月2日(日)～6日(木) 午前9時～午後6時30分・小田原駅前ふらっとスポット

②後期=11月8日(土)～13日(木) 午前9時～午後4時30分・かもめ図書館(月曜休館)

問 市史編さん室 ☎23-8510

日時 11月1日(土)～30日(日) 午前9時30分～午後4時(入館は3時30分まで)  
場所 小田原文学館  
観覧料 一般200円、小・中学生100円  
問 小田原文学館 ☎22-9881



### 小田原の文化財パネル展

11月の第1週は文化財保護強調週間です。私たちのまちは、天然記念物、建造物、民俗文化財などのさまざまなもののが指定文化財になっています。これらの中から、天然記念物を中心としたパネル展を開きます。

日時 11月5日(水)～13日(木)

場所 市役所2階ロビー

問 文化財保護課 ☎33-1717



### 農業まつり

小田原市の農業を楽しく紹介します。

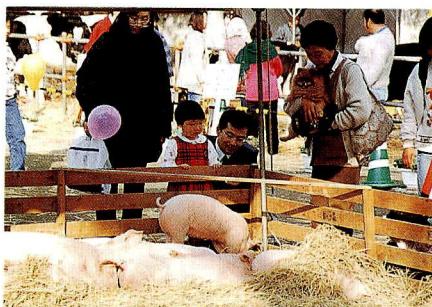
日時 11月22日(土)・23日(日)

午前9時30分～午後4時(23日は午後3時まで)

場所 旧三の丸小学校跡地

主な内容 農林産物の展示・即売会、ふるさと味のコーナー、米のクイズ、もちつき、ポンマメ、ミニ牧場、子ぶたと遊ぶ会、おはやし会、相模人形芝居

問 農政課 ☎33-1494



### 文学館特別展 「小田原センチメント」

小田原出身の詩人井上康文は、心から小田原を愛し、それゆえ変わりゆくふるさとを誰よりも愛え、悲しんだ詩人です。

彼の生誕100年にあたる今年は、その生涯をたどりながら、福田正夫、北原白秋、尾崎喜八、金子光晴など詩人たちとの交流を通して彼の人物像に迫ります。さらに、小田原の町並みの写真で古き良き時代を振り返ります。

### 秋の風物詩 小田原城菊花展

小田原城を小菊で飾った総合花壇をはじめ、小田原清香会の会員や市内の小学生が丹精込めて育てた約800鉢もの菊作りの逸品をご覧ください。

日時 11月3日(祝)～16日(日)

場所 小田原城天守閣広場

問 観光協会 ☎22-5002 観光課 ☎33-1521

### 市民劇場

前橋汀子ヴァイオリンリサイタル

日時 11月20日(木) 午後6時30分開演(開場は午後6時)

場所 市民会館

入場料 S席4,000円、A席3,000円、B席1,500円

前売り 市民会館、志澤デパート、おだちかインフォメーションで(1人1回5枚まで)  
☆この公演は「小田原市ふるさと文化基金」の利子を活用しています。

問 市民会館 ☎22-7146

# 広報 おだわら November 1, 1997 No.710

## m essage

### 諸白小路 (もろはくこうじ)

小田原城主稻葉正則の時代、上方から酒を造る職人を招き、諸白酒（仕込用の蒸米も麹米もよく精白し醸造した酒で味が良く高価なもの）を造らせたことからと言われています。

諸白小路  
Morohaku St.

### 西海子小路 (さいかちこうじ)

この地に「さいかち」の木が植えられていました。「さいかち」はマメ科の落葉高木でとげが多く、果実は漢方薬に使われます。



### 青物町

「新編相模国風土記稿」（1841年）には、「いにしへ野菜の市立ちしより町名になる」とあります。東京の日本橋にあった「青物町」は徳川家康のころ江戸の町づくりのために、この土地の人達が移り住んだと言われています。



### 「町名保存碑」

歴史的町名保存事業のひとつとして昭和62年度から5か年継続で設置してきました。材質は、御影石による石碑です。

### 錦通り

むかし修験者が焼身死したのをまつたという「錦織明神」に由来したといわれています。



# あなたは知つてゐる? 小田原の町名・地名

いつも、何気なく呼んでいる「町名・地名」。あなたの由来、いわれを知つていましたか。  
城下町・宿場町「小田原」の町名や地名は、今でも、地元の祭礼・バス停などの呼び名で脈々と生き続けています。



### 大工町

小田原北条氏時代では、大工（鋳物・左官・鋳治工などの職人頭）が住む町がありました。

### 七枚橋

護摩堂川（小田原城三の丸の水を排水するための水路で、現在は道路下にある）に7枚の切石を並べて架け、地名となりました。



### 新宿町

（しんしゅくちょう）江戸時代前期、城の大手口の変更によって東海道が北寄りに付け替えられた時にできた新町です。

